



まちかど情報局

Street corner Intelligence Agency

「ロンドンオリンピック」日本代表決定

10月13日から16日にテヘラン（イラン）にてロンドンオリンピックアジア大陸最終予選会兼アジアカヌースプリント選手権大会が、行われました。

カヌースプリント競技で富士ヶ嶺出身の渡邊大規（ワタナベヒロキ）選手が出場し、男子カヤックペア200mで優勝し金メダルを獲得しました。

渡邊選手は、この大会で優勝することによって来行われる「ロンドンオリンピック」の日本の出場権を獲得し、そして10月18日には、正式に「ロンドンオリンピック」代表として決定いたしました。

昨年のアジア大会で男子カヤックペア1000mで銅メダルを獲得した時に「次の目標は2年後の『ロンドンオリンピック』を目指します！」と抱負を述べていた事を思い出します。

「ロンドンオリンピック」に出場という、大きな目標を現実にし、今後の活躍に期待したいと思います。

カヌースプリントは町・精進湖を代表するスポーツです、地元から「オリンピック」日本代表選手が生まれることは、大変喜ばしいことで、富士河口湖町民として誇りだと思えます。



小立少年野球が優勝

10月10日、日本ハム旗第13回関東学童軟式野球秋季大会山梨県大会において、小立少年野球が見事初優勝し関東大会への出場を決めました。

初戦の韮崎甘利戦は、1対0の投手戦で完封勝利、二回戦の甲府玉諸戦では打撃戦となり、10対5で競り勝ち、三回戦上吉田戦3対0はワンチャンスを生かしての勝利、準決勝戦の甲府羽黒つばさ戦5対3は、序盤からリードされ最終回での逆転勝利、そして、決勝戦の東桂戦では、中盤までの投手戦、中盤からの打撃戦によって5対3で勝ち山梨県ナンバーワンとなりました。

関東大会は11月に千葉県の日本ハムファイターズタウンにて開催されます。

富士河口湖町代表、そして山梨県代表として悔いが残らぬよう『小立野球』を展開し、関東ナンバーワンを目指してください。



富士河口湖町消防団がソフトボール県大会で優勝

10月1日（土）に笛吹市いちのみや桃の里スポーツ広場において「第32回山梨県消防団員親睦ソフトボール大会」が開催されました。富士五

湖支部の代表として町消防団が出場し、1回戦不戦勝（対南部町）、準決勝12―6（対南アルプス市）で勝ち進み、決勝戦では2本の本塁打を含む17安打と打線もつながり17―3で山梨市消防団に勝利し、見事、優勝を飾りました。

出場した選手は、全7分団から21名の選拔選手で、「町消防団全団員が一丸となったうれしい結果」（渡辺重寿団長）と勝利を分かち合いました。



町バスケットボール協会優秀選手表彰

富士河口湖バスケットボール協会は、平成23年度町制祭記念バスケットボール大会を実施し、その中で、富士河口湖町内の小中学校の児童・生徒を対象に、優秀選手および殊勲選手の表彰をおこないました。おめでとうございます。

優秀選手賞ならびに殊勲選手賞の表彰を受けた選手





まちかど情報局

Street corner Intelligence Agency

は、以下のとおりです。

○U15優秀選手賞

手塚さやか (女・勝山中3年)
渡邊優衣 (女・湖南中3年)
徳山静香 (女・湖北中3年)
永井 陸 (男・湖南中2年)

○U12優秀選手賞

久門真愛 (女・勝山小6年)
諏訪田侑沙 (女・大石小6年)
小池愛雅 (女・小立小6年)
勝俣果子 (女・船津小6年)
三浦拓海 (男・船津小6年)
小池勇盛 (男・小立小5年)

○町制記念大会 殊勲選手賞

小佐野圭奈 (女・勝山小6年)
梶原夏奈 (女・大石小6年)
馬場咲衣 (女・小立小6年)
土橋萌李 (女・船津小6年)
荒井 陸 (男・船津小6年)
板山太成 (男・小立小5年)

富士山・河口湖映画祭

「鐘楼のふたり」制作スタート

9月28日に富士山・河口湖映画祭で本年度制作する映画「鐘楼のふたり」の制作発表記者会見が行われました。この作品は、今年2月の富士山・河口湖映画祭シナリオコンクールにおいてグランプリを受賞した脚本を基にして制作されます。

今年度制作する作品は、倦怠期を迎えた恋人が富士河口湖町でデートする中、様々な出来事に遭遇し、かつて愛を誓い合った「勝山愛の鐘」に

再び訪れるという物語です。

この映画制作に先立ちまして、制作発表記者会見が行われました。これまで3作品の映画を生み出してきましたが、今年の作品からは監督も新しくなりました。

たので、これまでとはイメージも変わった作品になることが期待されます。

主演には国内外の映画祭で評価を受けている佐久間麻由さんを向かえ、3年B組金八先生などにもご出演していた佐藤貴広さん、映画「劔岳」で独特の世界観を出していた毛口師岡さんなど実力俳優陣が脇を固めています。

記者会見には監督の五藤利弘さん、脚本の吉田忠史さん、主演の佐久間さんが出席され、「富士山や青木ヶ原樹海の美しさなどを映画で表現していきたい」とこの作品に対する熱い想いがそれぞれから語られました。

撮影は、10月4日から7日まで青木ヶ原樹海、河口湖駅など町内各地で行われ、これまでの作品と同様にエキストラ出演や昼食のご準備、撮影場所のご提供など多くの町民のみなさまにご協力をいただき、無事に終了いたしました。

この作品「鐘楼のふたり」は、2月18日・19日の第5回富士山・河口湖映画祭で公開いたします。



富士北麓科学塾が開催されました

9月27日(火)に富士吉田市の県立吉田高校で、ノーベル物理学賞受賞者の小柴昌俊先生による講演会が開催されました。

この講演会は、「富士北麓を科学の拠点に」という願いのもと、富士北麓の小中高の理科教員が中心となった「富士北麓科学塾実行委員会」が主催し、「NPO法人富士北麓まちづくりねつとわーく」が共催したもので、参加者は同地域に住む小中高生で、学校を通じて募集しました。

講演では、自ら理事長を務める平成基礎科学財団設立の苦労や、ニュートリノを含む素粒子やその間にはたらく4つの力など、専門的な内容も含めて、わかりやすく、やさしい語り口で話されました。中でも、「自分からやろうと能動的に取り組んだことは、必ずできるんです。」という演題にもなっている内容を語る小柴先生には、これからの日本を支えていく若者への強い想いを感じさせるものがありました。



町からのお知らせ

11月15日は、町制施行記念日です

11月15日は、富士河口湖町が誕生した記念日です。合併して本年度8年を迎えます。

毎年11月15日には、記念式典を開催し、町政功労者や善行者の表彰を行っており、本年は左記の日程で行います。町民の方はどなたでもご参加いただけます。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

■日時 11月15日（火）午後1時30分～

■場所 勝山ふれあいセンター さくやホール

●問合先 総務課秘書係 TEL 72・1112

農業用ビニール・マルチを回収します

最寄の場所に持ち込みをお願いいたします。なお、回収日以外は、絶対に持ち込みをしないよう、皆様のご協力をお願いいたします。

回収日	回収時間	回収場所
11月24日（木）	午前8時～正午	大石公園駐車場
11月24日（木）	午後1時30分～3時	河口湖中央公民館前
11月25日（金）	午前9時～11時	上九一色出張所前

■持ち込みのできる種類および持ち込み方法

1 J A 北富士・J A クレインで販売している専用の回収袋を購入し、袋に詰めて出す品目。

①野菜用マルチ ②農ポリビニール

③茶色に劣化したハウスビニール

④泥のついたパンチフィルム

2 ハウス用のビニールは、折りたたみ、紐で十文字に縛って下さい。

（ただし、糸入りのビニールは出すことができませんのでご注意ください）

3 肥料の袋は、重ねて折りたたみ、紐で十文字に縛って下さい。

4 花き出荷用のかごケースは、重ねて、紐で十文字に縛って下さい。

5 花き苗・野菜苗のビニール鉢は、透明のゴミ袋等に入れて出して下さい。

※指定した状態になっていない場合は、持ち込み場所です、手直しをしていただくこともあります。

●問合先 農林課 TEL 72・1115

10月から「子ども手当制度」が変わりました

これまで子ども手当を受け取っていた方も含めて、新たに申請が必要です。

■申請手続及び申請書類

1 申請書（必要事項を記入し、押印して下さい）

2 申請者の健康被保険者証・銀行口座の写し

※別居している場合等は問合せ下さい。

■提出先 町役場住民課・各出張所

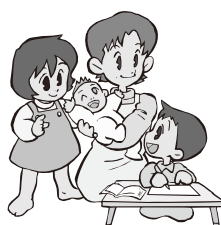
（公務員の方は勤務先へ申請してください。）

※各出張所での受付は11月末まで

■提出時期 平成24年2月の支給月に受け取るためには、早めの申請をお願いします

※なお、経過措置により、平成24年3月末までに申請を行うことにより、10月分からの手当てを受け取ることができます。

●問合先 住民課 TEL 72・1114



苦情が寄せられています

◎その1『犬に関する苦情が絶えません』

朝夕、犬を散歩する飼い主の方を多く見受けますが、フンの後始末をする道具を持たない人や持っていて後始末を行わないなど、フンに対する苦情が寄せられています。

また、犬の放し飼いや散歩時に一時的にリードを外し他の人に跳びかかっ怪我をさせてしまった、犬同士のトラブルといった苦情も寄せられています。

◇散歩のときなど、フンは飼い主が責任をもって片付けてください。

◇飼い犬は必ず鎖などにつなぎ飼育し、近所に迷惑をかけないように十分注意してください。

◇犬を嫌いな方もいます。犬の放し飼いや一時的に犬を放すなどの行為は絶対行わないでください。

◇飼い犬には必ず鑑札・注射済票・迷子札をつけましょう。

◎その2『野良猫にはえさは与えないでください』

猫は発情期になると相手を

見つけるためや、子供に注意を促すために大きな声で鳴くようになります。

年に3回出産することもあり1回に約5匹の子猫を産み、メスの子猫は約半年で発情を向かえ出産

できるようになります。猫がかわいそうだからといって猫にえさを与えるとそこに集まり子孫を増やしていきます。

◇野良猫には絶対にえさを与えないでください。

◇適切な繁殖制限。（飼い主には子猫も幸せにする責任があります）



●問合先 環境課生活環境係 TEL 72・3169

ごみの減量を進めましょう

町から排出された生ごみが、可燃ごみの占める割合が多いことから、生ごみの減量が可燃ごみ全体の減量にとって大きな課題となっています。今後、可燃ごみの減量には生ごみそのものの発生を抑えることが必要と考えます。

この生ごみの減量は、町のみでの取り組みには限界がありますので、町民及び事業者の皆様の協力をいただき、出来ることから始めてごみの減量に努めましょう。

チャレンジ生ごみの減量

○生ごみには多くの水分が含まれていることから、生ごみを出すときギュウと絞る水切りの徹底を行いましょう。

○調理のつくり過ぎによる食べ残しのない適量な食品消費に心がけましょう。

○食料品の賞味期限や消費期限を考慮し、食料品の買い過ぎを避け廃棄の削減に努めましょう。

○リサイクルセンターへ持ち込み、または生ごみを埋める土地がある場合は、家庭菜園やガーデニングの堆肥として活用にあつめましょう。

○生ごみ処理機器設置補助金交付制度を活用しながら生ごみ処理機やコンポスト容器などを活用して適切な処理に努めましょう。

■町では町内に住所を有する方で、生ごみ処理機等を購入される場合に補助金を交付しています。

○家庭用生ごみ処理機：購入費の2分の1以内で千円単位未満切捨て限度額2万5千円

○業務用生ごみ処理機：購入費の3分の1以内で千円未満切捨て限度額150万円、リースの場合は年間リース料金の5分の1以内で千円未満切捨て限度額20万円・補助年限5年間

◎コンポスト容器：購入費の2分の1以内で千円未満切捨て限度額5千円。

●問合先 環境課 TEL 72・3169

就学時健康診断のお知らせ

教育委員会では、平成24年4月1日に小学校に入学する児童を対象とした就学時健康診断を次のとおり実施します。

■対象となる児童

平成17年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた児童

■日時及び対象校

○11月16日(水) 開始 午後1時30分～

受付時間 午後1時～2時

船津小学校・小立小学校・西浜小学校

○11月22日(火) 開始 午後1時30分～

受付時間 午後1時～2時

船津小学校・大石小学校・河口小学校・

勝山小学校・大嵐小学校・富士豊茂小学校

■場 所 勝山ふれあいセンター

※船津小学校は児童数が多いため、実施日を二つに分けてあります。

■当日持参するもの

○小学校入学通知書 ○母子手帳

○印鑑 ○保健調査票 ○健康診断票

※対象児童については、10月上旬に書類等を郵送しています。

※書類が届いていない・就学校を変更したい・健診日に都合が悪い等のご相談につきましては、教育委員会学校教育課までご連絡下さい。

●問合先 教育委員会学校教育課

TEL 72・6052

家庭を守る防災対策 part 57

[地震によって散乱した家の中]

地震によって家の中のあらゆる家具や物が転倒した場合、外へ出ることが困難になります。

さらに、窓ガラスや食器の破片などが散乱した中を素足で歩くのは大変危険です。

そのために、夜寝る時に枕元へ靴やスリッパを用意しておくといでしょう。

また、玄関先に一時的に荷物などを置いてしまいがちですが、有事の際にはそれらの物が転倒したり散乱したりして思わぬ障害になることがあります。

玄関の外側にも物を置かず、スムーズに外へ出られるようにしておきましょう。



設置しましたか?
住宅用火災警報器の設置が
義務付けられています

管理課 防災係 TEL 72-6013

平成24年度 保育所入所申込受付

町では来年4月から新しく保育所へ入所を希望される児童の入所申し込み受付を次の日程で行います。(育児休暇等で年度途中に入所を希望される方も申し込みください。4月以降に入所申請をされる場合には定員の関係で入所出来ない事もありますので注意してください。)

《受付期日と場所》

保 育 所	保 育 年 齢	受 付 期 日
船津保育所〈町立〉 (TEL 72-2007)	3. 4. 5歳児	12月5日(月) 各保育所とも 10時00分～11時30分 13時30分～15時00分 
小立保育所〈町立〉 (TEL 72-1646)	1～2・3・4・5歳児	
大石保育所〈町立〉 (TEL 76-7754)	1～2・3・4・5歳児	
河口保育所〈町立〉 (TEL 76-7617)	1～2・3・4・5歳児	
こもも保育所〈町立〉 (TEL 83-3323)	0・1・2歳児	
勝山保育所〈町立〉 (TEL 83-2124)	0～1・2・3・4・5歳児	
足和田保育所〈町立〉 (TEL 82-2954)	1～2・3・4・5歳児	
精進本栖保育所〈町立〉(TEL 87-2352)	1～2・3・4・5歳児	
富士ヶ嶺保育所〈町立〉(TEL 89-2024)	0～1・2・3・4・5歳児	

※保育年齢は、4月1日現在の年齢です。

○ ゆめの木保育園(私立) ○

- ・ 満1歳児～5歳児が入所できます。
- ・ 入所申込みに関するお問い合わせは、直接保育園をお願いします。(電話72-4320)
- ・ ゆめの木保育園入所申込書(公立保育所の入所申込書とは異なります)は、ゆめの木保育園と町役場に用意します。

入所申込書は、希望する保育所へ提出してください。

入所申込書は、町役場・各保育所に用意してあります。

保育所に入所するためには一定の基準があります。ご不明な点や相談などありましたら町福祉推進課保育所担当又は各保育所へお問い合わせ下さい。

※現在入所中の児童で引き続き入所を希望する場合には、後日、現在入所している保育所を通じ継続入所申込書(家庭状況調査票、所得証明書や在職証明書など)を提出していただきます。

《保育所見学》

12月1日(木)・2日(金)の午前10時から午前11時30分の間、保育所の見学ができます。施設の状況や保育の様子など見学いただき保育所入所の参考にして下さい。

なおこの日程で都合がつかない場合は、直接各保育所に連絡のうえ、見学を行うことができます。

●問合先 福祉推進課保育所担当 TEL72-6028

＝マリア国際幼稚園＝ 平成24年度入園願書受付のお知らせ

幼稚園は子どもが、初めて出会う学校です。子どもたちが小学校6年間を楽しく過ごすためには、心と体、知恵がバランス良く成長している必要があります。森の中の小さな幼稚園で、すてきな夢を育ててみませんか。

- 願書受付 11月1日から
- 対象児童 3歳児 30名(ゆめの木保育園併設)
- 受付日時 月～金曜日は午後6時まで 土曜日は午前中
- 説明会 火・木曜日 午前10時から正午まで
※1クラス2名の保育士が担当、英語教育、カリキュラム、給食、送迎、年間行事等、当日授業参観、体験入園可

●問合先 マリア国際幼稚園 TEL0555-72-5522

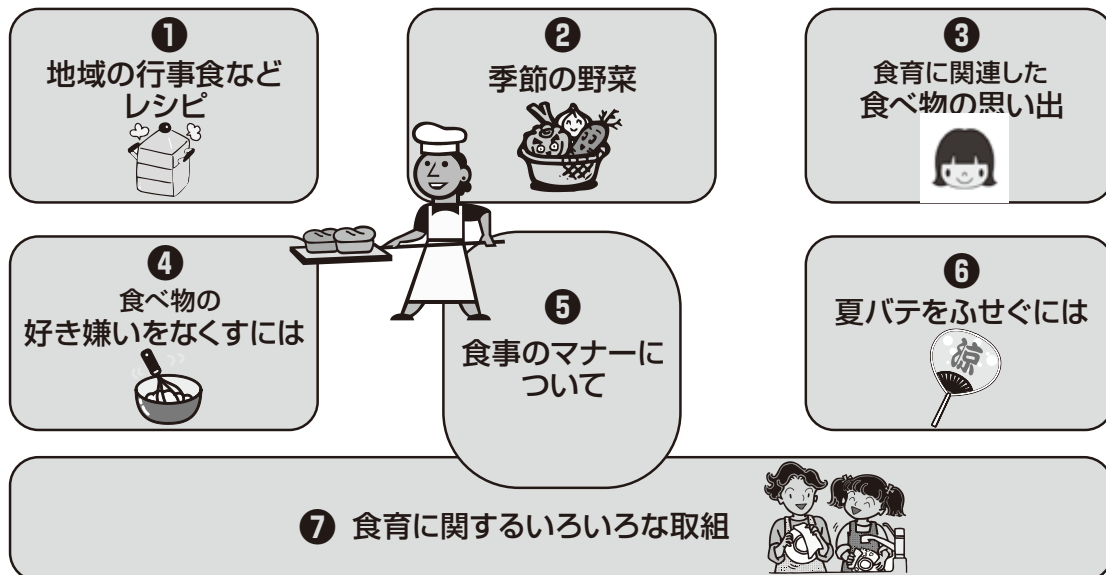
「食」についてみなさまの声をおきかせください

町では、「富士河口湖町食育推進計画」を策定しています。策定にあたって、みなさまに親しみやすくわかりやすい計画とするため、より多くの方々のお声を計画に反映させたいと考えております。

そこで「食育」に関する次のテーマについて、町民のみなさまのご意見や、エピソードなどを募集しています。みなさまの声を是非おきかせください。



テーマ



■募集期間 11月～12月20日

■提出方法 メール、手紙、FAX又は電話で健康増進課までお願いします

みなさまのお声は 健康増進課 TEL72-6037 FAX72-6027 まで

「富士河口湖町食育推進計画」とは

私たちのまわりの「食」をめぐる現状として、栄養の偏りや、不規則な食事などのいくつかの問題が生じています。私たち一人ひとりが「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できるようになるために、家庭・学校・保育所・地域・事業所・行政がそれぞれの立場から食育の推進に取り組んでいく必要があります。その指針となる計画です。

ふじサンサン

富士河口湖町男女共同参画推進委員会

「一人ひとりが輝くまちづくり」に繋がっていきたくて、いろいろなことを学びました。



日本女性会議は1975年の「国際婦人年」と「国連婦人の10年」を記念して始まり第28回目になりました。登山家の田部井淳子さんの「エプロンはずして夢の山」との記念講演や、女性の地位向上に向けて課題を探るシンポジウムまた「女性への暴力」「女性の政治参画」「ワークライフバランス」「東日本大震災とこれからの社会」などのテーマにした10の分科会が開催され、それぞれに参加して多くのことを学ぶことができました。私たちは、日本女性会議を通して、男女共同参画推進への意識をさらに高め、女性のパワーと感性を

男女共同参画の推進を
いきいきとー！

渡辺 節子

「語ろう・紡ごう・だんだんの縁を世界へ」をテーマに日本女性会議2011松江が10月14日～16日の3日間、島根県松江市で開催されました。町からも男女共同参画推進委員と事務局5名で参加いたしました。

健康のまちづくり

薬物の乱用は、あなたとあなたのまわりの社会をダメにします!

H23.10.1～11.30は、麻薬・覚せい剤乱用防止運動実施中

自分のため、家族のため、仲間のため大切なものを守るため……
互いに心と言葉をかけあいたいものです。



「薬物」とは

脳や神経細胞に作用して、気分を変えるあらゆる物質のことを言います。その中で、シンナーやあへん、覚せい剤、コカイン、大麻のようなものは、絶対に使ってはいけない薬物です。

そして、これらの薬物を正しい使用目的（痛み止めなど）ではなく、遊びや快感を求めるために使用することを「**薬物乱用**」と言います。たった1度でも使えば薬物を乱用したことになるのです。



薬物は、血液から脳に入り込むんだ。
そして脳や神経の働きを乱して、正常な脳をおかし
くしてしまうんだよ。

人間にとっていちばん大切なところが、悪い影響を
うけてしまうんだね。



そのとおり!!
だから私たちの体はもちろん、心だってひどいダ
メージを受けてしまうの!!



薬物乱用・薬物依存症・「心」と「身体」への影響

<薬物乱用の症状>

- ・薬物を使い続けると ⇒ 犯罪の誘発、家庭の崩壊、社会秩序の破壊をまねく要因に。
○実際には見えないはずのものが見える、聞こえる。誰かにつけられている。
追われている、自分の悪口を言っていると思ひ込む。 ⇒ **精神障害**
○ワケが分からなくなって暴力を振るったり、自殺してしまう人も。
- ・薬物禁断症状が出ると ⇒ 普通の生活ができなくなる
… 手足が震えて字が書けなくなる、物を考えられなくなる。

こんな誘い言葉に気をつけて

- ・やせられる ・自信がつく ・スカッとする ・元気がでる ・眠気がとれる
- ・ちょっとためしてみない ・1回だけなら平気さ

●問合先 健康増進課 TEL72-6037

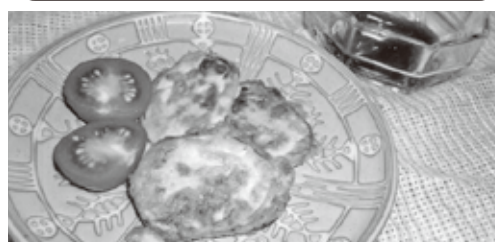
NO! と断る勇気が必要です

栄養価
エネルギー 81 kcal

- 《作り方》
- ① ズッキーニは皮を縞模様にはいて1cm幅の斜め切りにする。
 - ② ①に塩を振る。
 - ③ ②と小麦粉をポリ袋に入れて振り、小麦粉を全体にまぶす。
 - ④ ③に溶き卵をよくからませ、ごま油で両面を焼く。
 - ⑤ 焼き上がった皿に盛り、付け合せにトマトを添える。
酢醤油でいただく。
- (足和田地区会員)

《材料4人分》

ズッキーニ …………… 1本
塩 …………… 少々
小麦粉 …………… 大さじ1と1/2
卵 …………… 1個
ごま油 …………… 大さじ1
★醤油 …………… 大さじ3
★酢 …………… 大さじ1
★砂糖 …………… 大さじ1
大葉(せん切り) …………… 1枚



食生活改善推進員のおすすめ
「ズッキーニの卵焼き」

梶原林作基金について、平成23年度助成の申請受付を行います。

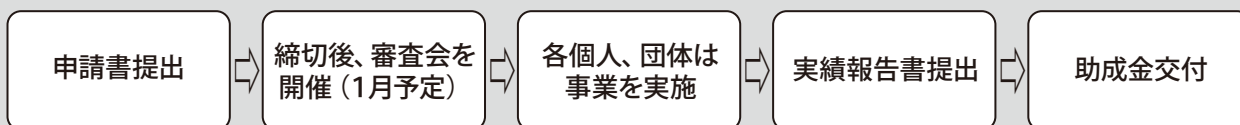
「梶原林作基金」とは、富士河口湖町地域づくりのために、町民の皆さん、または町に縁のある個人及び団体が行う地域づくり事業に対し、助成を行う制度です。対象となる事業は以下のとおりです。

※平成23年4月1日から平成24年3月31日までの間に行われる事業が対象です。

- ①地域の文化振興に資する事業
- ②文化芸術の創作及び成果の発表等
- ③活力ある地域づくりのための事業
- ④個性豊かで魅力ある地域づくりのための事業

受付期間 平成23年11月4日(金)から12月5日(月)まで

助成までの流れ



申請方法

指定の申請書に必要事項を記入して、町教育委員会文化振興局(河口湖ステラシアター内)まで直接お持ち下さい。(郵便、その他の方法では受付できませんのでご了承下さい。)

※申請書は町教育委員会文化振興局(河口湖ステラシアター内)にございます。ご希望の方はお問い合わせ下さい。

お知らせ

本年度の事業助成は今回で終了する予定です。

お問合せ先

町教育委員会 文化振興局(河口湖ステラシアター内) TEL 72-5577(火曜日定休日)

社協だより

鍼灸マッサージ師会 利用者、笑顔で帰宅

去る10月13日(木)に、船津福祉センター他3ヶ所で鍼・マッサージサービスを実施しました。

山梨県鍼灸マッサージ師会湖岳部会の皆さん13名のご協力を頂き合計51名の高齢者の皆さんがサービスを受けました。

利用者は、「来た時は張っていた肩もほぐれ、楽になった」、「体が軽くなった」とか、「毎年、楽しみにしている」と言いながら、帰りは笑顔で会場を後にしました。



『ふれあい福祉運動会』

老人クラブ・障害者団体交流

10月21日(金)に、町民体育館において、本会主催の「ふれあい福祉運動会」を開催しました。今年も、障害者福祉会、老人クラブ、ハート工房、バルパル、スイートベリーから総勢479名の参加のもと8種類の競技を行いました。年々増加する参加者達も、「スティーックでGO!」「魚つり」「玉入れ」等の各競

技に真剣に取り組みなながらも、楽しんでいました。

スポーツを通して交流の輪を広げ、絆を深め「地域づくり」につなげていただければと思います。



今年度の成績は次のとおりでした。

優勝…足和田老人クラブ
準優勝…船津A老人クラブ
準優勝…河口老人クラブ

尚、当日は、民生・児童委員の皆様には、競技進行等全面的にご協力いただきました。紙面をお借りして、お礼申し上げます。

共同募金配分金で

軽リフト車購入

町社協では、赤い羽根共同募金の地域福祉活動推進事業の配分金により、軽リフト車を購入しました。

皆様から頂いた温かい善意で購入した車は、高齢者や障害者など町民宅への訪問相談等に活用します。

